

漢字ドリル

漢検 **3** 級

第41巻

問題のみ

読み、書き、くり返し。



35字

この巻で学ぶ漢字

この巻で取り組む漢字の一部

帆 帝 幻 幽 廉 廊

問題にじっくり取り組む

本文 31ページ・答えは各用紙のQRから

diglabo.com



3きゅう 41かん たんい1 A

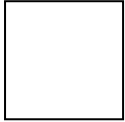
なまえ



/ 16

6

ヨットが風を受けて

走
そう
する

5

お正月のある

月
がつ
は寒い

4

小学校に入って

年
ねん
がたつ

3

良質な家具を

価
か
で売る

2

都会の生活に

想
そう
を抱く

1

大航海時代の

船
せん
が海を渡る

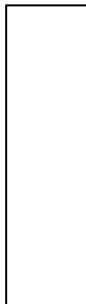
12

セミが鳴くと
夏が来たと感じる

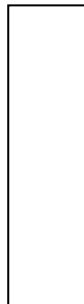
11

放課後に
廊下をモップでふく

10

円山応挙の描く
幽霊は足がない

9

ナポレオンが
皇帝に即位する

8

公共交通を

低



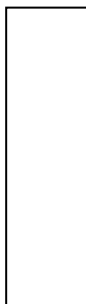
な料金で使える

7

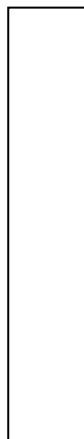
熱が高くて

覚
かく
を見る

16

校舎と体育館を
渡り廊下でつなぐ

15

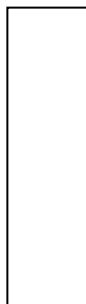
水墨画に
深山幽谷を描く

14

帝王切開
で出産する

13

夏休みの宿題を早めにすませる





3きゅう 41かん たんい1 B

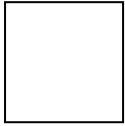
なまえ



/ 16

6

モンゴル



てい

国

こく

が領土を広げる

5

真



なつ

の日差しが強い

4



なつ

休み

やす

に海へ行った

3

放課後に



ろう

下

か

をモップでふく

2

円山応挙の描く



ゆう

霊

れい

は足がない

1

ナポレオンが

皇

こう

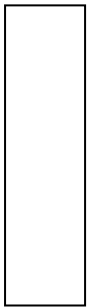


てい

に即位する

12

おやつのクッキーを一つ



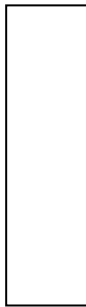
ずつくばる

11

良質な家具を廉価で売る

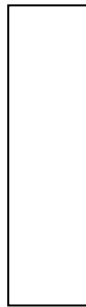


幻の名画が見つかる



9

大航海時代の帆船が海を渡る



8

海に浮かぶ神社の

回

かい



ろう

を歩く

7

退位した王が城に



ゆう

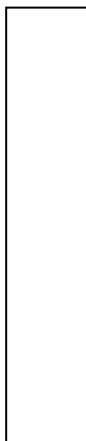
閉

へい

される

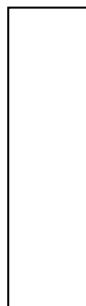
16

清潔な生き方を貫く



15

カレンダーをめくると六月一日だった



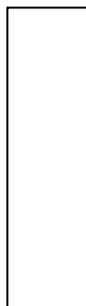
14

都会の生活に幻想を抱く



13

強風で船の帆柱が折れる





3きゅう 41かん たんい2 A

なまえ



/ 17

6

新しい環境に



々

に慣れる

5



状

の砂浜が続く

4

朝早くから

小



がさえずる

3

役所の



慢

で手続きが遅れる

2

自転車は歩道を



行

する

1

コンパスで

円



を描く

12

つりをした船が夕方に

港

へもどる

11

夏の夜に

怪談

を語り合う

10

薬の飲み合わせの

禁忌

を調べる

9

仏師が木から仏像を

彫る

8

ひなが

親



からえさをもらう

7

会社が社員の

勤



を記録する

17

あらしが近づき船が

帰港

をいそぐ

16

忌引き

で学校を休む

15

急に親切になった兄を

怪しむ

14

夜中に

怪しい

人影を見た

13

ロダンの

彫刻

「考える人」





3きゅう 41かん たんい2 B

なまえ



/ 17

6

寺で

三回



の法要を営む

5

大理石の



像

が神殿に並ぶ

4

家族旅行の朝に

空



へ向かう

3

夏の夜に



談

を語り合う

2

薬の飲み合わせの

禁



を調べる

1

ロダンの



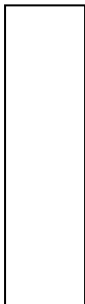
刻

「考える人」

12

大空を

鳥が飛んでいく



11

安全確認を

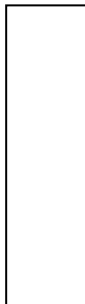
急ると事故になる



10

自転車は歩道を

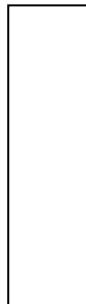
徐行する



9

虹が大きな

弧となって空にかかる



8

この船の

母



はよこはまだ

7

アマゾン川で



魚

を釣り上げる

17

まどの外で

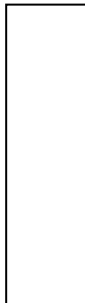
小鳥が鳴いている



16

工事区間では列車が

徐行運転をする



15

日本の国土は典型的な

弧状列島だ



14

夏休みに宿題を

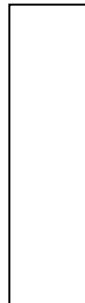
怠ける



13

役所の

怠で手続きが遅れる





3きゅう 41かん たんい3 A

なまえ



/ 18

6

自分の不運を

うらむ

5

姉が

ふく

かい
会長
ちよう
に選ばれた

4

主食と

ふく

しよく
食
をそろえる

3

強豪に一点差で

せき

はい
敗
した

2

手術を受ける

かく
覚

こ

を決める

1

決勝で

つう
痛

こん

のミスをした

12

同じ失敗を繰り返すとは愚か

だ

11

料理をほめられて父はご満悦

だ

10

言い過ぎたことを後悔する

する

9

名優の死を多くの人が

つう
痛

せき

した

8

相手の表情から事情を

さどる

7

降り続く雨が

うらめしい

18

秋はくだものおいしい季節だ

17

合格の知らせに喜悅の表情を浮かべる

16

愚直なまでに練習を続ける

15

過ぎたことを悔やむより前を向く

14

人生に悔いはない

13

日本には四つの季節がある





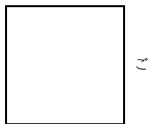
3きゅう 41かん たんい3 A-2

なまえ



/ 16

6

孫そん空くう

が雲に乗る

5

修行の末に

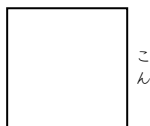


り

を開く

4

作家が若き日への

悔かい

をつづる

3

両国の間に

遺い

を残した戦争

2

葉の

作用さよう

に注意する

1

作文の題に

題だい

を付ける

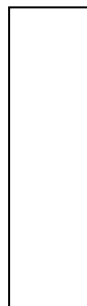
12

孫に囲まれて祖父はご満悦の様子だ



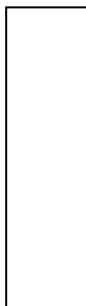
11

出来上がった模型を見て一人悦に入る



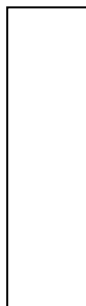
10

後悔 先に立たずと言う



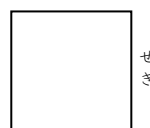
9

努力が認められず悔しい



8

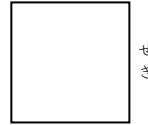
祖父が

愛あい

していた万年筆

7

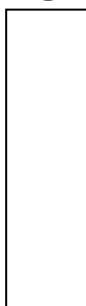
卒業生に

別べつ

の言葉を贈る

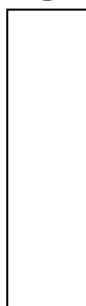
16

転んで手首の関節をいためる



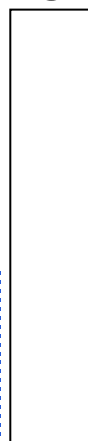
15

節分 におにのお面をつけて豆をまく



14

雨の日に洗車するのは愚の骨頂だ



13

歴史上の愚行から教訓を得る





3きゅう 41かん たんい3 B

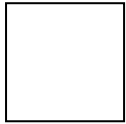
なまえ



/ 18

6

受賞者は

喜^き

を隠しきれない

5

過去の過ちに

恨^{こん}

の念を抱く

4

日本には四つの

季^き

がある

3

直^{ちよく}

なまでに練習を続ける

2

料理をほめられて父はご

満^{まん}

だ

1

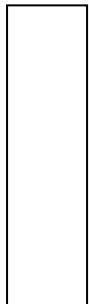
言い過ぎたことを

後^{こう}

する

12

主食と副食をそろえる



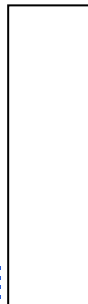
11

強豪に一点差で惜敗した



10

相手の表情から事情を悟る



9

自分の不運を恨む



8

分^{ぶん}

の夜に豆まきをする



7

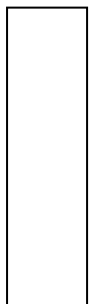
記者の

問^{もん}

に選手があきれる

18

お昼の副食は野菜のためだ



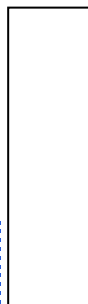
17

少しの出費を惜しむと高くつく



16

ここで負けるとは惜しい



15

手術を受ける覚悟を決める



14

降り続く雨が恨めしい



13

決勝で痛恨のミスをした





3きゅう 41かん ふりかえり3 A

なまえ



/ 24

8

手術を受ける

覚かく

を決める

7

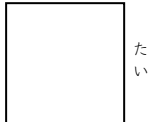
決勝で

痛つう

のミスをした

6

役所の

慢まん

で手続きが遅れる

5

自転車は歩道を

行こう

する

4

コンパスで

円えん

を描く

3

良質な家具を

価か

で売る

2

都会の生活に

想そう

を抱く

1

大航海時代の

船せん

が海を渡る

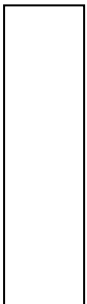
16

仏師が木から仏像を彫る



15

放課後に廊下をモップでふく



14

円山応挙の描く幽霊は足がない



13

ナポレオンが皇帝に即位する



12

姉が

会長かいちょう

に選ばれた

11

主食と

食しょく

をそろえる

10

朝早くから

小こ

がさえずる

9

強豪に一点差で

敗はい

した

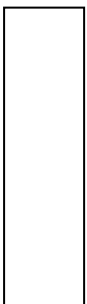
24

日本には四つの季節がある



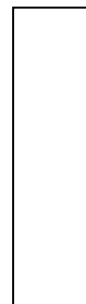
23

つりをした船が夕方に港へもどる



22

セミが鳴くと夏が来たと感じる



21

同じ失敗を繰り返すとは愚かだ



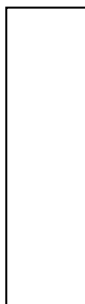
20

料理をほめられて父はご満悦だ



19

言い過ぎたことを後悔する



18

夏の夜に怪談を語り合う



17

薬の飲み合わせの禁忌を調べる





3きゅう 41かん ふりかえり3 A-2

なまえ



/ 24

8

芸能界の裏側を知って

滅
めつ
する

7

熱が高くて

覚
かく
を見る

6

強風で船の

柱
ばしら
が折れる

5

ヨットが風を受けて

走
そう
する

4

葉の

作用
さ
よう
に注意する

3

作文の題に

題
だい
を付ける

2

お正月のある

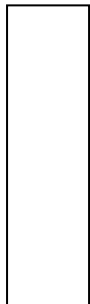
月
がつ
は寒い

1

小学校に入って

年
ねん
がたつ

16

父といっしょに
夏山に登る夏休み
の宿題を早めにすませる

15



14

運動選手には

脈
みやく
の人が多い

13

新しい環境に

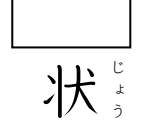
々
じょ
に慣れる

12

打球が

を描く
えが

11

状
じょう
の砂浜が続く

10

決算期に家電を

売
ばい
する

9

公共交通を

低
てい
な料金で使える

24

北海道の土産に
木彫りの熊を買う

23

調査で問題点が
浮き彫りになる

22

ギリシャ神殿の
柱廊が青空に映える

21

校舎と体育館を
渡り廊下でつなぐ

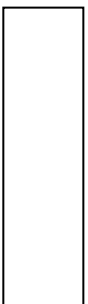
20

このクラブは
幽霊部員が多い

19

水墨画に
深山幽谷を描く

18

明治の
帝都
東京の街並みを写した写真

17

帝王切開
で出産する



3きゅう 41かん ふりかえり3 B

なまえ

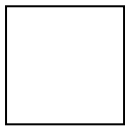


/ 24

8

料理をほめられて父はこ

満

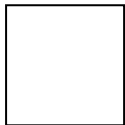


だ

7

言い過ぎたことを

後



する

6

夏の夜に



談

を語り合う

5

菓の飲み合わせの

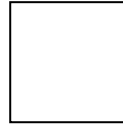
禁



を調べる

4

ロダンの



刻

「考える人」

3

放課後に



下

をモップでふく

2

円山応挙の描く



霊

は足がない

1

ナポレオンが

皇



に即位する

16

自転車は歩道を
徐行する

15

虹が大きな
弧となつて空にかかる

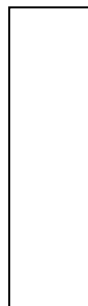
14

良質な家具を
廉価で売る

13

幻の
名画が見つかる

12

大航海時代の
帆船が海を渡る

11

日本には四つの

季



がある

10

家族旅行の朝に

空



へ向かう

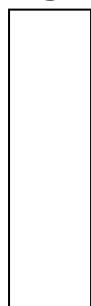
9



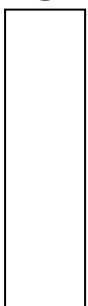
直

なまでに練習を続ける

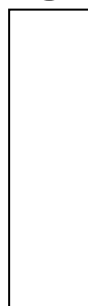
24

入学したばかりの
一年生が
校庭にならぶ

23

主食と
副食をそろえる

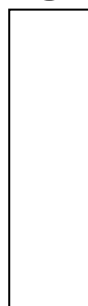
22

大空を
鳥が飛んでいく

21

おやつクッキーを
一つずつ
ずくづくばる

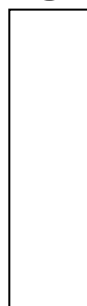
20

強豪に一点差で
惜敗した

19

相手の表情から事情を
悟る

18

自分の不運を
恨む

17

安全確認を
息と事故になる



3きゅう 41かん ふりかえり3 B-2

なまえ



/ 24

8

画^が

の主人が新人の絵を買う

7

海に浮かぶ神社の

回^{かい}

を歩く

6

月夜の庭園は

玄^{げん}

な趣がある

5

退位した王が城に

閉^{へい}

される

4

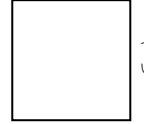
日本で最初の

女^{じょ}

は推古天皇だ

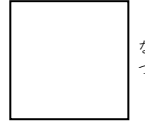
3

モンゴル

国^{こく}

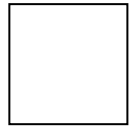
が領土を広げる

2

真^ま

の日差しが強い

1

休^{やす}み

に海へ行った

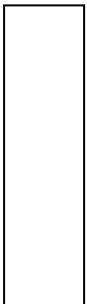
16

沖を白帆の船が行く



15

客船が神戸港を出帆する



14

この本には長い副題が付いている



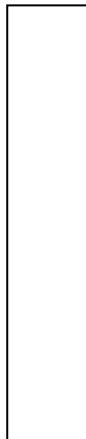
13

お昼の副食は野菜のためだ



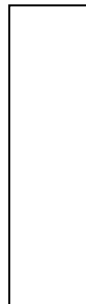
12

雨がふって一日中外で遊べない



11

カレンダーをめくると六月一日だった



10

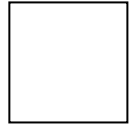
銀の指輪に

金^{きん}

を施す

9

大理石の

像^{ぞう}

が神殿に並ぶ

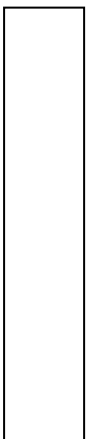
24

交響曲は第二楽章に緩徐楽章を置くことが多い



23

工事区間では列車が徐行運転をする



22

数学の授業で扇形の弧の長さを求める



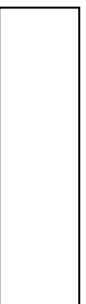
21

日本の国土は典型的な弧状列島だ



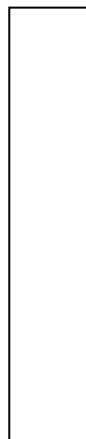
20

破廉恥な行為が非難される



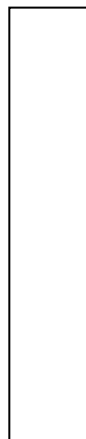
19

清廉潔白な生き方を貫く



18

シヨパンの幻想曲を演奏する



17

過去の栄光という幻影にとらわれる





3きゅう 41かん たんい4 A

なまえ



/ 17

6

動物たちに

愛
を注ぐ

5

友達の

個



をみとめ合う

4

鉄が磁石につく

質
を調べる

3

歌手が被災地を

問
する

2

亡き母への

思



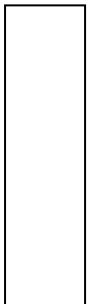
をつづった随筆

1

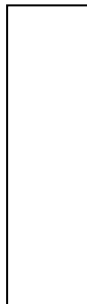
仏の

悲
にすぎる

12

昔この町には
鉾山が
あった

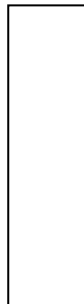
11

後顧の
憂い
なく出発する

10

卒業式を迎え
感慨
にふける

9

地震でも
慌て
ることなく避難する

8

終戦の日に

霊祭
を行う

7

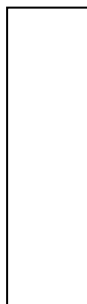
教え子たちが恩師を

敬

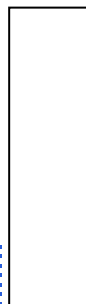


する

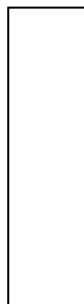
17

おじいさんの町は昔
鉾山
で栄えた

16

二十年ぶりの再会に
感慨
を覚える

15

若者の活字離れを
憂
える

14

温暖化の進行を
憂
慮
する

13

年の瀬の町は
慌
た
た
し
い



3きゅう 41かん たんい4 B

なまえ



/ 17

6

今は

感 かん無 む量 りょう

だ

5

父は



あわ

て

者 もの

でよく転ぶ

4

昔この町には



こう

山 さん

があった

3

温暖化の進行を



ゆう

慮 りょ

する

2

卒業式を迎え

感 かん

がい

にふける

1

旅立つ朝は

大 おお

あわ

て

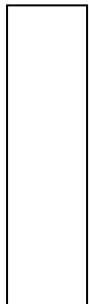
だ

12

鉄が磁石につく

性 じ 質 しつ

を調べる



11

歌手が被災地を

慰 ゐ 問 もん する

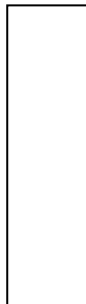
10

後輩たちが部長を

慕 も う

9

仏の慈悲にすぎる



8

博物館で



こう

物 ぶつ

の標本を見る

7



ゆう

国 こく

の情を詩につづる

17

暴君が

無 む 慈 じ 悲 ひ

な命令を下す



16

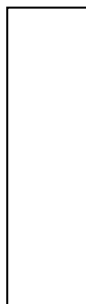
油が水にうかぶ

性 せい 質 しつ

を実験で確かめる

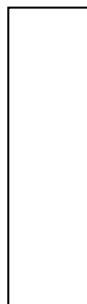


15

慰 ゐ む

14

友の言葉が何よりの

慰 ゐ め になった

13

亡き母への

思 おも 慕 ぼ

をつづった随筆





3きゅう 41かん たんい5 A

なまえ

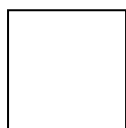


/ 16

6

画家たちが共同で

工



を開く

5

王家の

愛



劇

を描く

4

話し合いて



長

を決める

3

メニューから言語を

選



する

2

夏の教室に

冷



が入る

1

故郷への

愛



が入り混じる

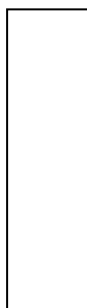
12

会議は三時間に及ぶ



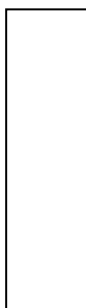
11

応募者が多く席は抽選で決める



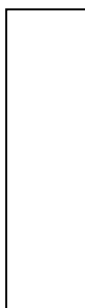
10

植物の成長を抑制する物質



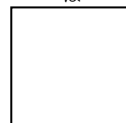
9

森の中で憩いの時間を楽しむ



8

遠足では



別

に行動する

7

国連の総会で決議が

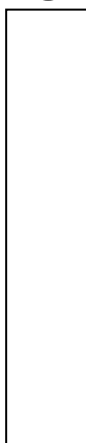
採



される

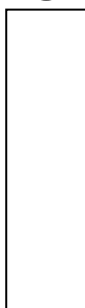
16

抽象画は色と形だけで感情を表す



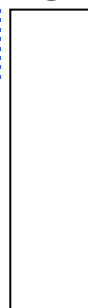
15

防災の知識を地域に普及させる



14

抑えの投手を補強する



13

十分間の休憩をとる





3きゅう 41かん たんい5 B

なまえ



/ 17

6

森の中で

いこい

の時間を楽しむ

5

テストで

きゅう

第点

を取る

4

スマートフォンが

きゅう

普

する

3

応募者が多く席は

ちゅう

選

で決める

2

植物の成長を

よく

制

する物質

1

十分間の

休

きゅう

けい

をとる

12

理科の実験は四人ずつの

に分かれて行う

11

メニューから言語を

選

する

10

夏の教室に

冷

房

が入る

9

うそやごまかしを

憎

む

8

無作為に

ちゅう

出

した人に調査する

7

よく

圧

あつ

された人々が声を上げる

17

今月は

班

としてみんなをまとめる

16

試験はすべて

班

の形式で出題される

15

ブドウを

一

房

もらう

14

細やかな気配りが

心

憎

い

13

故郷への

愛

が入り混じる





3きゅう 41かん たんい5 B-2

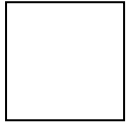
なまえ



/ 15

5

英語は日本語より

揚よう

が大きい

4

運転中は二時間ごとに

小しょう

する

3

峠の

休きゅう所じょ

で一息つく

2

値上げの影響が家計に

波は

する

1

首相が増税に

言げん

する

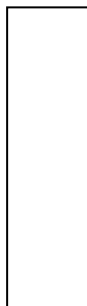
10

文具店でノートを買う



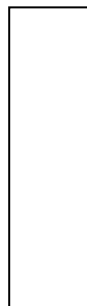
9

憎しみは新たな争いを生むだけだ



8

相手のエースは憎らしいほど強い



7

具体から

象しょう

へと考えを深める

6

戦後シベリアに

留りゅう

された人々

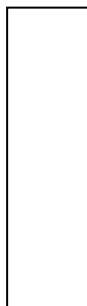
15

けがをした人を救護班が運ぶ



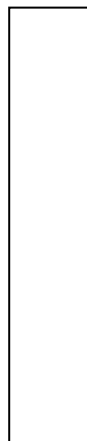
14

調べたことを班別に発表する



13

進学か就職かの二者択一を迫られる



12

旅行の荷物を取捨選択して減らす



11

首相が信頼する議員を官房長官に起用する





3きゅう 41かん たんい6 A

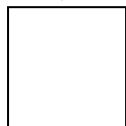
なまえ



/ 14

5

被告は

置所
ちしよ
にいる

4

大きな滝の

力
りよく
に驚く

3

床の間に

け軸
じく
を飾る

2

列車の

車



が切符を調べる

1

警察が容疑者の身柄を

束
そく
する

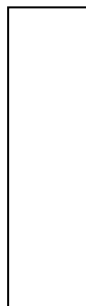
10

大雨で排水が追いつかない



9

ほうきで玄関の砂を掃く



8

真
しん
の演技に引き込まれる

7

応援団の

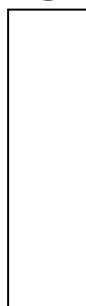
け声
こえ
が響く

6

仏前で合
がっ
する

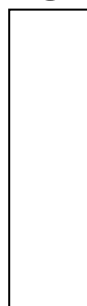
14

合宿所で寝泊まりする



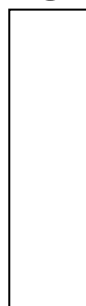
13

よそ者を受け入れない排他的な態度



12

地域の人と海岸を清掃する



11

修学旅行で旅館に宿泊する





3きゅう 41かん たんい6 B

なまえ



/ 15

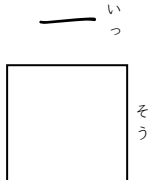
5

事故の原因を

除 じょ
する

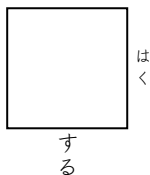
4

店の在庫を

一 いっ
するセール

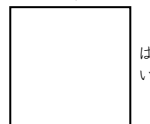
3

修学旅行で旅館に

宿 しゆくはく
する

2

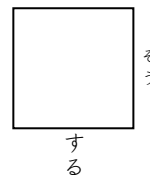
大雨で

水 すい

が追いつかない

1

地域の人と海岸を

清 せいそう
する

10

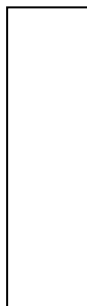
定期テストの日が



迫

9

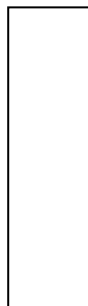
玄関の壁に絵を



掛ける

8

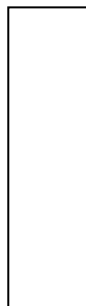
列車の車掌が切符を調べる



が切符を調べる

7

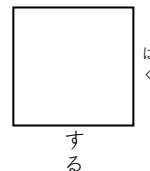
警察が容疑者の身柄を



拘束する

6

港に大型客船が

停 ていはく
する

15

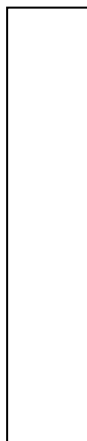
相手の気迫に押される



に押される

14

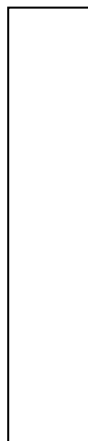
白川郷には合掌造りの家が並ぶ



の家が並ぶ

13

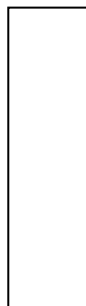
この仕事は拘束時間が長い



が長い

12

掛かり



り

11

柱に古い時計が掛かる



る





3きゅう 41かん ふりかえり6 A

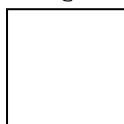
なまえ



/ 24

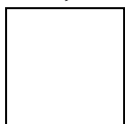
8

歌手が被災地を

問
もん
する

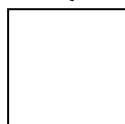
7

仏の

悲
ひ
にすぎる

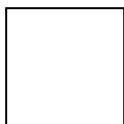
6

強豪に一点差で

敗
はい
した

5

決勝で

痛
つう
のミスをした

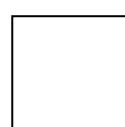
4

役所の

慢
まん
で手続きが遅れる

3

コンパスで

円
えん

を描く

2

良質な家具を

価
か
で売る

1

大航海時代の

船
せん
が海を渡る

16

後輩たちが部長を慕う



15

相手の表情から事情を悟る



14

自転車は歩道を徐行する



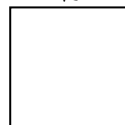
13

幻の名画が見つかる



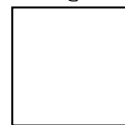
12

床の間に

け
軸
じく
を飾る

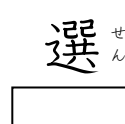
11

警察が容疑者の身柄を

束
そく
する

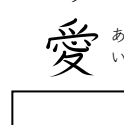
10

メニューから言語を

選
せん
する

9

故郷への

愛
あい
が入り混じる

24

定期テストの日が迫る



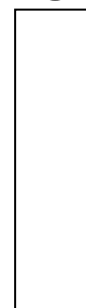
23

理科の実験は四人ずつの班に分かれて行う



22

鉄が磁石につく性質を調べる



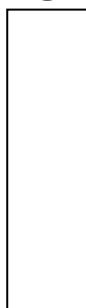
21

主食と副食をそろえる



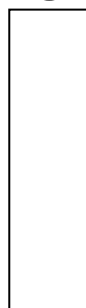
20

大空を鳥が飛んでいく



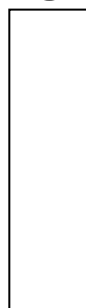
19

おやつクッキーを一つずつくばる



18

列車の車掌が切符を調べる



17

夏の教室に冷房が入る





3きゅう 41かん ふりかえり6 B

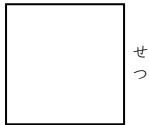
なまえ



/ 24

8

日本には四つの

季き

がある

7

家族旅行の朝に

空くう

へ向かう

6

大雨で

水すい

が追いつかない

5

植物の成長を

制せい

する物質

4

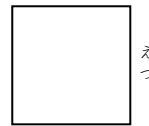
卒業式を迎え

感かん

にふける

3

料理をほめられて父はこ

満まん

だ

2

薬の飲み合わせの

禁きん

を調べる

1

円山応挙の描く

霊れい

は足がない

16

言い過ぎたことを



後悔する

15

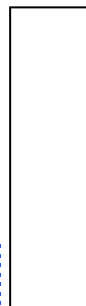
夏の夜に 怪談



を語り合う

14

仏師が木から仏像を彫る



13

放課後に 廊下



をモップでふく

12

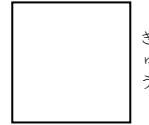
ナポレオンが 皇帝



に即位する

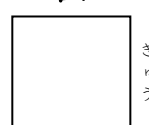
11

テストで

第点だい点てんを取る

10

スマートフォンが

普ふ

する

9

昔この町には

山さん

があった

24

新しい天皇が 先帝



の遺志を継ぐ

23

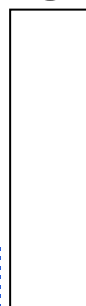
修学旅行で旅館に 宿泊



する

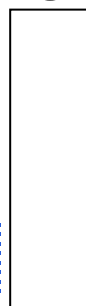
22

ほうきで玄関の砂を掃く



21

応募者が多く席は 抽選



で決める

20

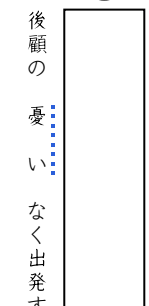
森の中で 憩い



の時間を楽しむ

19

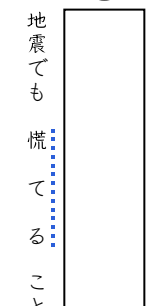
後顧の憂い



なく出発する

18

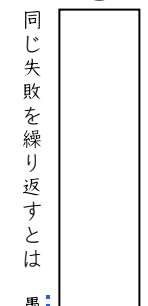
地震でも 慌てる



ことなく避難する

17

同じ失敗を繰り返すとは 愚か



だ





3きゅう 41かん ふりかえり6 B-2

なまえ



/ 24

8

危険な仕事を

避^ひ
する

7

寺で

三^{さん}回^{かい}

の法要を営む

6

月夜の庭園は

玄^{げん}
な趣がある

5

退位した王が城に

閉^{へい}
される

4

真^ま

の日差しが強い

3

値上げの影響が家計に

波^は

する

2

首相が増税に

言^{げん}

する

1

休^{やす}み

に海へ行った

16

北海道の土産に



木彫りの熊を買う

15

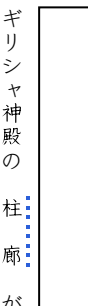
調査で問題点が



浮き彫りになる

14

ギリシャ神殿の



柱廊が青空に映える

13

校舎と体育館を



渡り廊下でつなぐ

12

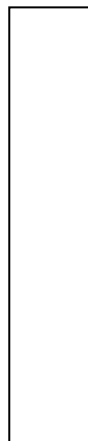
明治の帝都



東京の街並みを写した写真

11

帝王切開



で出産する

10

芸術がもたらす

楽^{らく}
に浸る

9

受賞者は

喜^き

を隠しきれない

24

急な来客に



大慌てで部屋を片付ける

23

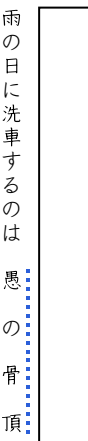
年の瀬の町は



慌ただしい

22

雨の日に洗車するのは



愚の骨頂だ

21

歴史上の



愚行から教訓を得る

20

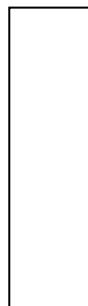
人生に



悔いはない

19

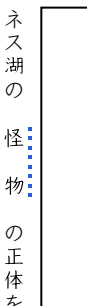
後悔



先に立たずと言う

18

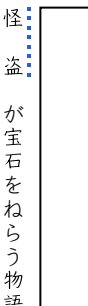
ネス湖の



怪物の正体を探る

17

怪盗



が宝石をねらう物語





3きゅう 41かん かん字のしくみ 1

なまえ



/ 18

6

廊

部首



5

廉

部首



4

幽

部首



3

幻

部首



2

帝

部首



1

帆

部首



12

怪

部首



11

怠

部首



10

忌

部首



9

徐

部首



8

彫

部首



7

弧

部首



18

愚

部首



17

惜

部首



16

悦

部首



15

悟

部首



14

悔

部首



13

恨

部首





3きゅう 41かん かん字のしくみ 2

なまえ



/ 17

6

憂

部首

5

慰

部首

4

慨

部首

3

慕

部首

2

慌

部首

1

慈

部首

12

抽

部首

11

扱

部首

10

抑

部首

9

房

部首

8

憩

部首

7

憎

部首

17

掛

部首

16

排

部首

15

掌

部首

14

掃

部首

13

拘

部首





3きゅう 41かん かんじをえらぶ

なまえ

/ 15



三つの□に共通する漢字を入れて熟語を作れ。漢字は左の枠の中から一つ選んで書け。

虐 概
帝 棋
獄 悟
幻 帆
幽 廉

葬 彫
随 徐
冗 藩
廊 忌
酵 怠

悦 悔
愚 慈
惜 辱
籍 削
棄 礎

5

低

売

価

10

勤

業

慢

15

愛

悲

雨

4

霊

閉

玄

9

中

禁

避

14

賢

行

直

3

影

滅

覚

8

緩

冷

脈

13

敗

別

痛

2

皇

女

政

7

像

刻

金

12

楽

満

喜

1

布

走

白

6

回

下

柱

11

恨

悟

後





3きゅう 41かん じゅくごのくみたて

なまえ



/ 20

6

画廊

5

廉価

4

幽玄

3

幻覚

2

帝国

1

帆船

二字の意味のつながりを考え、
合う説明の記号を書きましょう。

ア 意味の近い二字

イ 反対の意味や対になる二字

ウ 前の字が、後ろの字の様子や種類を示す

エ 後ろの字が、前の字の動作の対象を示す

オ 前の字が、後ろの字の意味を否定する

温暖

左右

急行

読書

未定

14

悔恨

13

遺恨

12

怪奇

11

勤怠

10

忌避

9

徐脈

8

彫刻

7

円弧

20

敬慕

19

慈悲

18

愚策

17

惜別

16

悦楽

15

覚悟





3きゅう 41かん はんたいとにたいみ

なまえ



/ 22

6

対

吸気

|

気

5

対

妙案

|

策

4

対

具体

|

象

3

対

必修

|

選

2

対

愛情

|

悪

1

対

勤勉

|

慢

類
：類義語対
：対義語

対義語は反対や対になる意味、類義語は似た意味の言葉です。読みの候補を使って、
□へ漢字一字を書きましよう。同じ読みは一度ずつ使います。

ぐ・ぞう・たい・たく・ちゅう・はい

14

類

心配

|

慮

13

類

後悔

|

悔

12

類

奇妙

|

奇

11

類

禁物

|

禁

10

類

君主

|

王

9

対

釈放

|

禁

8

対

解放

|

圧

7

対

高価

|

価

かい・き・こう・こん・てい・ゆう・よく・れん

22

類

満足

|

満

21

類

観念

|

覚

20

類

監禁

|

閉

19

類

休息

|

休

18

類

娯楽

|

安

17

類

嘆息

|

嘆

16

類

敬愛

|

敬

15

類

仁愛

|

愛

い・えつ・がい・けい・ご・じ・ぼ・ゆう





3きゅう 41かん よじじゅくご 2じ

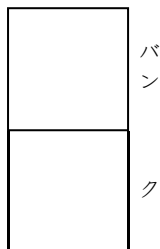
なまえ



/ 12

6

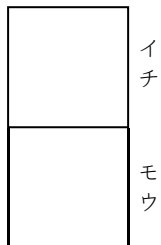
千辛



のすえのせいこうだ。

5

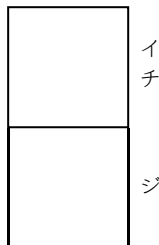
さかなを



打尽にする。

4

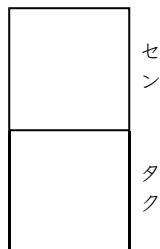
このしは



千金だ。

3

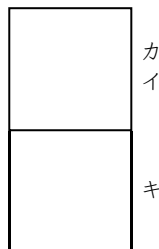
取捨



してまとめる。

2

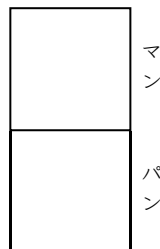
複雑



なくみにとまどう。

1

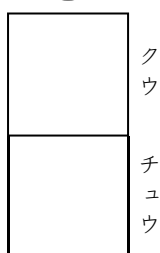
順風



なでだしによろこぶ。

ふんとカタカナをてがかりに、しかくへかんじをふたもじかきましよう。

12

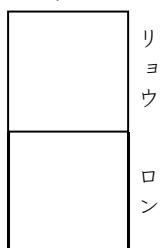


楼閣

のようないかくだ。

11

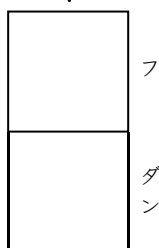
賛否



をきいてかんがえる。

10

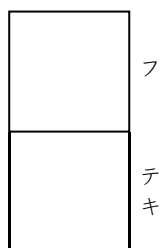
優柔



でけつだんをのばす。

9

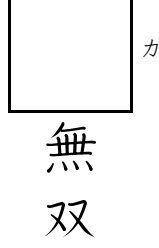
大胆



なこうどうだ。

8

無双

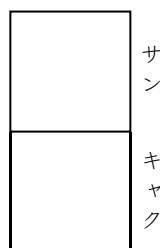


無双

のえんぎにみとれる。

7

二人



でかけぬける。





3きゅう 41かん よじじゅくご

なまえ

/ 16



読みを確かめて、□へ漢字一字を書きましよう。

6

多情多

コン

5

複雑

カイ

奇

4

清

レン

潔白

3

深山

ユウ

谷

2

変

ゲン

自在

1

順風満

バン

12

一喜一

ユウ

11

感

ガイ

無量

10

千天

ジ

雨

9

グ

者一得

8

恐

エツ

至極

7

翻然大

ゴ

16

枝葉末

セツ

15

花

チヨウ

風月

14

春

カ

秋冬

13

取捨選

タク





3きゅう 41かん ごじをなおす

なまえ

/ 24



次の文にまちがって使われている同じ読みの漢字が一字ある。上に誤字を、下に正しい漢字を書きなさい。

1 大航海時代の販船が海を渡る

誤

正

2 ナポレオンが皇締に即位する

誤

正

3 熱が高くて玄覚を見る

誤

正

4 退位した王が城に勇閉される

誤

正

5 決算期に家電を練売する

誤

正

6 放課後に労下をモップでふく

誤

正

7 固状の砂浜が続く

誤

正

8 ロダンの潮刻「考える人」

誤

正

9 運動選手には除脈の人が多く

誤

正

10 一周鬼の法事を行う

誤

正

11 会社が社員の勤滞を記録する

誤

正

12 夏の夜に閑談を語り合う

誤

正

13 両国の間に遺婚を残した戦争

誤

正

14 言い過ぎたことを後絵する

誤

正

15 手術を受ける寛御を決める

誤

正

16 料理をほめられて父はご満閑だ

誤

正

17 卒業生に石列の言葉を贈る

誤

正

18 具直なまでに練習を続ける

誤

正

19 仏の児悲にすぎる

誤

正

20 切ない薄情を歌い上げる

誤

正

21 今は感害無量だ

誤

正

22 歌手が被災地を易問する

誤

正

23 温暖化の進行を有慮する

誤

正

24 故郷への愛像が入り混じる

誤

正





3きゅう 41かん おなじおんのかんじ

なまえ



/ 24

次のカタカナを漢字に直して、□に記せ。

8 温暖化の進行を □ 慮 する	7 退位した王が城に □ 閉 される	6 おふろの湯の 加 □ を見る	5 熱が高くて □ 覚 を見る	4 その行為は法律に □ 触 する	3 ナポレオンが 皇 □ に即位する	2 ヨットが風を受けて □ 走 する	1 工業化に 随 □ する環境問題
16 昔は国民に □ 兵 の義務があった	15 ロダンの □ 刻 「考える人」	14 南の □ 島 に流れ着く	13 □ 状 の砂浜が続く	12 姉から合格の □ 報 が届く	11 画 □ の主人が新人の絵を買う	10 五月の □ 休 に家族で出かける	9 決算期に家電を □ 売 する
24 □ 力 で大きな岩を持ち上げる	23 言い過ぎたことを 後 □ する	22 役所の □ 慢 で手続きが遅れる	21 友達と 交 □ でブランコに乗る	20 寺で 三 回 □ の法要を営む	19 兄は 大 業 に就職した	18 面目躍 □ の働き	17 自転車は歩道を □ 行 する





3きゅう 41かん おなじくのかんじ

なまえ

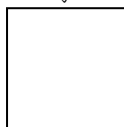


/ 16

次のカタカナを漢字に直して、□に記せ。

6

降り続く雨が



ウラ

めしい

5

店の



ウラ

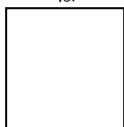


ぐち

から荷物を運ぶ

4

キャンプでは



ナマ

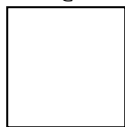
水

みず

を飲まない

3

夏休みに宿題を

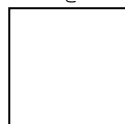


ナマ

ける

2

仏師が木から仏像を

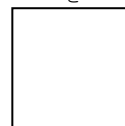


ホ

る

1

畑でジャガイモを



ホ

る

12

主将は弱音を

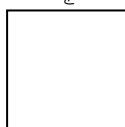


ハ

くことがない

11

ほうきで玄関の砂を

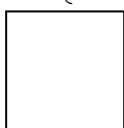


ハ

く

10

ミスをして



シタ

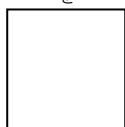
打ち

う

をした

9

町の人々が若い医師を



シタ

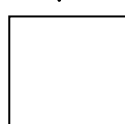
う

8

祖父の

古

ふる

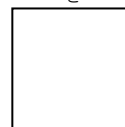


サト

は雪国だ

7

自分の力の限界を

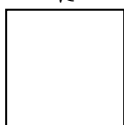


サト

る

16

登山の途中で山小屋に

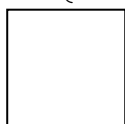


ト

まる

15

バスが駅の前で

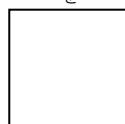


ト

まる

14

玄関の壁に絵を

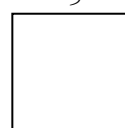


カ

ける

13

満月の後は月が少しずつ



カ

ける

